

平成27年度 歳入歳出決算の概要

平成28年7月
沖縄県出納事務局

目 次

一般会計	決算収支	1
〃	歳入	2
〃	不納欠損額 収入未済額	3
〃	歳出	4
〃	繰越額 不用額	5
〃	決算収支の推移（グラフ・表）	6
〃	歳入の推移（グラフ・表）	7
特別会計	決算収支	8
〃	歳入	9
〃	不納欠損額 収入未済額	10
〃	歳出	11
〃	繰越額 不用額	12
沖縄県の特別会計		13

注1) 構成比は、四捨五入の関係で必ずしも100パーセントにならない。

注2) ▲はマイナス表示。

平成27年度歳入歳出決算の概要

一般会計

決算収支

収入済額は7,662億7,660万4,354円、支出済額は7,491億8,987万4,059円となっており、前年度に比べ、収入済額は164億6,010万9,308円、2.2%、支出済額は128億9,568万6,331円、1.8%の増となっている。

収入済額から支出済額を差し引いた形式収支額は170億8,673万295円となっており、前年度に比べ、35億6,442万2,977円の増となっている。

形式収支額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、36億7,476万9,622円となっている。

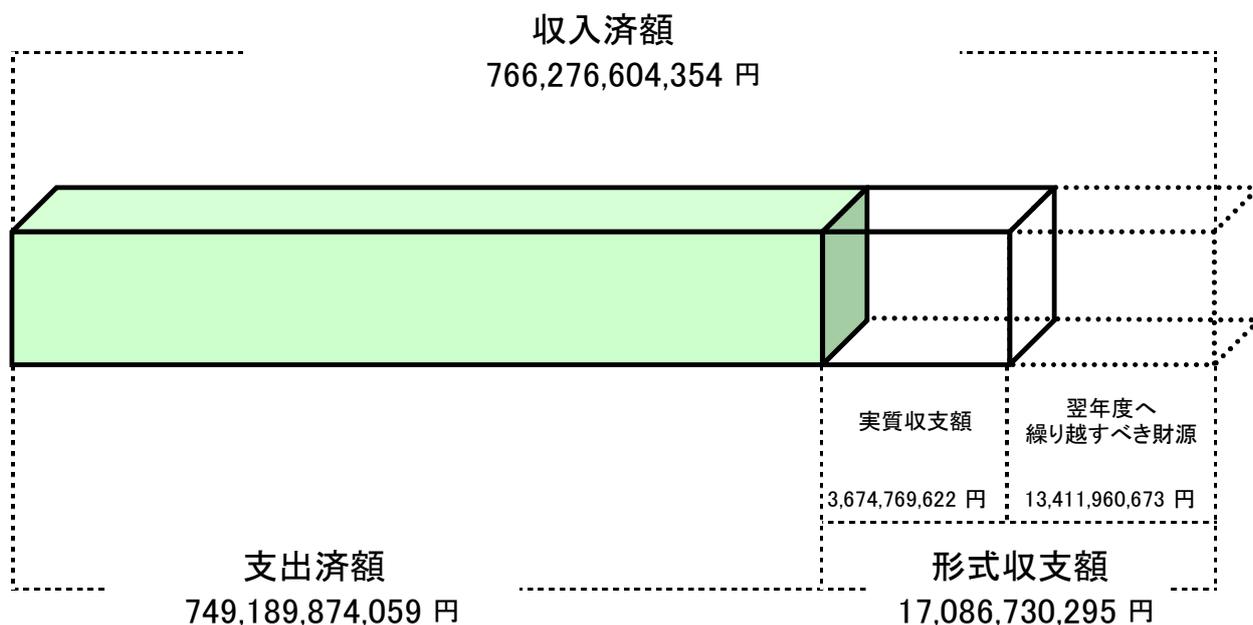
単年度収支額は2億958万6,075円のプラスとなっている。

決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減率
収入済額 ①	766,276,604,354	749,816,495,046	16,460,109,308	2.2
支出済額 ②	749,189,874,059	736,294,187,728	12,895,686,331	1.8
形式収支額 ③(①-②)	17,086,730,295	13,522,307,318	3,564,422,977	
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	13,411,960,673	10,057,123,771	3,354,836,902	
実質収支額 ⑤(③-④)	3,674,769,622	3,465,183,547	209,586,075	
単年度収支額 ⑤-前年度実質収支額	209,586,075	106,048,069		

*注: 単年度収支額とは実質収支額から前年度実質収支額を差し引いた額。
これにより、繰越金等の前年度からの影響を除いた単年度の実質収支額が明らかとなる。



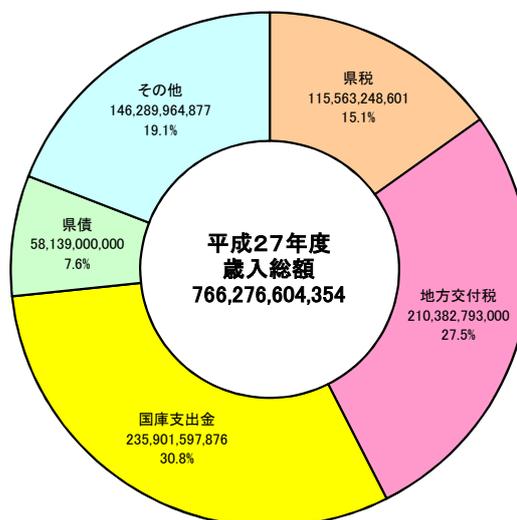
歳入

収入済額は、7,662億7,660万4,354円で、前年度7,498億1,649万5,046円に比べ164億6,010万9,308円、2.2%の増となっている。

- 国庫支出金 2,359億159万7,876円
(対前年度比 67億7,343万6,025円、2.8%減)
- 地方交付税 2,103億8,279万3,000円
(対前年度比 8億8,310万6,000円、0.4%増)
- 県 税 1,155億6,324万8,601円
(対前年度比 131億6,083万8,115円、12.9%増)
- 県 債 581億3,900万円
(対前年度比 64億3,950万円、10.0%減)

構成比

単位：円



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

歳入の状況

(単位：円、%)

区分	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
県 税	115,563,248,601	15.1	102,402,410,486	13.7	13,160,838,115	12.9
地方消費税清算金	46,419,539,525	6.1	25,762,153,845	3.4	20,657,385,680	80.2
地方譲与税	22,169,020,025	2.9	24,124,156,023	3.2	▲ 1,955,135,998	▲ 8.1
地方特例交付金	258,490,000	0.0	243,291,000	0.0	15,199,000	6.2
地方交付税	210,382,793,000	27.5	209,499,687,000	27.9	883,106,000	0.4
交通安全対策特別交付金	409,034,000	0.1	375,985,000	0.1	33,049,000	8.8
分担金及び負担金	986,915,896	0.1	1,064,762,591	0.1	▲ 77,846,695	▲ 7.3
使用料及び手数料	13,366,561,569	1.7	11,478,816,238	1.5	1,887,745,331	16.4
国庫支出金	235,901,597,876	30.8	242,675,033,901	32.4	▲ 6,773,436,025	▲ 2.8
財産収入	4,285,804,601	0.6	2,586,997,878	0.3	1,698,806,723	65.7
寄附金	61,004,729	0.0	41,956,200	0.0	19,048,529	45.4
繰入金	16,599,835,625	2.2	27,736,340,751	3.7	▲ 11,136,505,126	▲ 40.2
繰越金	13,522,307,318	1.8	14,112,949,358	1.9	▲ 590,642,040	▲ 4.2
諸収入	28,034,429,589	3.7	22,862,940,775	3.0	5,171,488,814	22.6
県 債	58,139,000,000	7.6	64,578,500,000	8.6	▲ 6,439,500,000	▲ 10.0
市町村たばこ税県交付金	177,022,000	0.0	270,514,000	0.0	▲ 93,492,000	▲ 34.6
合 計	766,276,604,354	100.0	749,816,495,046	100.0	16,460,109,308	2.2

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

不納欠損額

不納欠損額は、2億2,938万9,610円で、前年度4億3,504万990円に比べ2億565万1,380円、47.3%の減となっている。

不納欠損額の主なものは、県税の1億7,854万5,201円、諸収入の4,068万3,411円である。

前年度に比べ減少した主なものは、諸収入で、1億53万4,458円、71.2%の減となっている。

収入未済額

収入未済額は、35億1,638万6,161円で、前年度37億5,937万5,475円に比べ、2億4,298万9,314円6.5%の減となっている。

収入未済額の主なものは、県税の19億5,577万7,006円、使用料及び手数料の7億9,310万5,897円である。

前年度に比べ減少した主なものは、県税で、1億8,788万4,113円、8.8%の減となっている。

不納欠損額・収入未済額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	不納欠損額				収入未済額			
	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
県 税	178,545,201	269,161,561	▲ 90,616,360	▲ 33.7	1,955,777,006	2,143,661,119	▲ 187,884,113	▲ 8.8
地方消費税清算金								
地方譲与税								
地方特例交付金								
地方交付税								
交通安全対策特別交付金								
分担金及び負担金	4,777,390	11,741,560	▲ 6,964,170	▲ 59.3	55,040,115	56,742,329	▲ 1,702,214	▲ 3.0
使用料及び手数料	1,444,617	12,920,000	▲ 11,475,383	▲ 88.8	793,105,897	795,103,746	▲ 1,997,849	▲ 0.3
国庫支出金								
財産収入	3,938,991	0	3,938,991	皆増	60,942,847	78,709,434	▲ 17,766,587	▲ 22.6
寄附金								
繰入金								
繰越金								
諸収入	40,683,411	141,217,869	▲ 100,534,458	▲ 71.2	651,520,296	685,158,847	▲ 33,638,551	▲ 4.9
県 債								
市町村たばこ税県交付金								
合 計	229,389,610	435,040,990	▲ 205,651,380	▲ 47.3	3,516,386,161	3,759,375,475	▲ 242,989,314	▲ 6.5

歳出

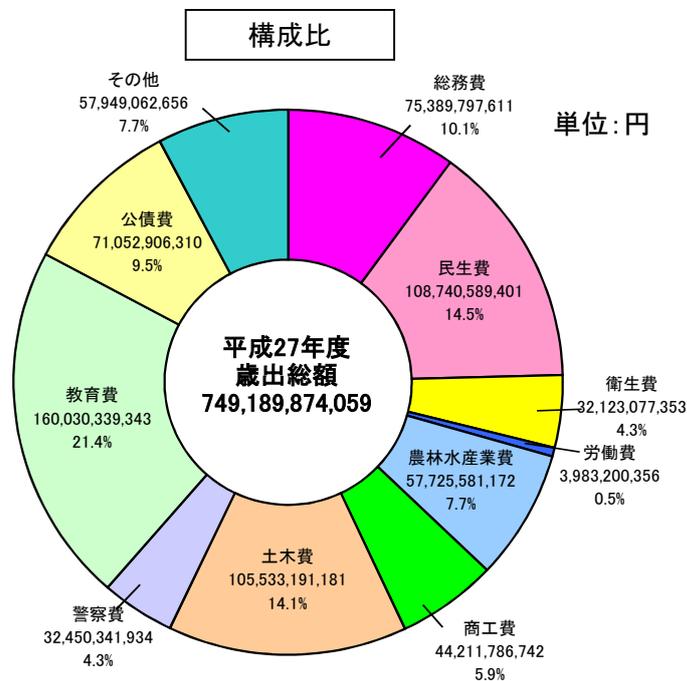
支出済額は、7,491億8,987万4,059円で、前年度7,362億9,418万7,728円に比べ128億9,568万6,331円、1.8%の増となっている。

○教育費 1,600億3,033万9,343円
(対前年度比 42億9,752万1,733円、2.8%増)

○民生費 1,087億4,058万9,401円
(対前年度比 1億6,479万5,919円、0.2%減)

○土木費 1,055億3,319万1,181円
(対前年度比 83億9,734万6,895円、8.6%増)

○公債費 710億5,290万6,310円
(対前年度比 3億5,225万2,870円、0.5%減)



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

歳出の状況

(単位:円、%)

区分	平成27年度		平成26年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
議会費	1,302,473,978	0.2	1,287,900,536	0.2	14,573,442	1.1
総務費	75,389,797,611	10.1	76,948,905,178	10.5	▲ 1,559,107,567	▲ 2.0
民生費	108,740,589,401	14.5	108,905,385,320	14.8	▲ 164,795,919	▲ 0.2
衛生費	32,123,077,353	4.3	35,034,399,363	4.8	▲ 2,911,322,010	▲ 8.3
労働費	3,983,200,356	0.5	5,623,781,147	0.8	▲ 1,640,580,791	▲ 29.2
農林水産業費	57,725,581,172	7.7	64,593,694,219	8.8	▲ 6,868,113,047	▲ 10.6
商工費	44,211,786,742	5.9	41,908,094,100	5.7	2,303,692,642	5.5
土木費	105,533,191,181	14.1	97,135,844,286	13.2	8,397,346,895	8.6
警察費	32,450,341,934	4.3	31,684,034,442	4.3	766,307,492	2.4
教育費	160,030,339,343	21.4	155,732,817,610	21.2	4,297,521,733	2.8
災害復旧費	1,943,368,463	0.3	839,043,483	0.1	1,104,324,980	131.6
公債費	71,052,906,310	9.5	71,405,159,180	9.7	▲ 352,252,870	▲ 0.5
諸支出費	54,703,220,215	7.3	45,195,128,864	6.1	9,508,091,351	21.0
予備費						
合計	749,189,874,059	100.0	736,294,187,728	100.0	12,895,686,331	1.8

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

繰越額

繰越額は、879億2,613万4,725円で、前年度987億8,029万6,866円に比べ108億5,416万2,141円、11.0%の減となっている。

繰越額の主なものは、土木費463億510万1,903円、農林水産業費105億2,396万8,373円である。

不用額

不用額は、189億9,396万4,082円で、前年度231億4,228万2,590円に比べ41億4,831万8,508円、17.9%の減となっている。

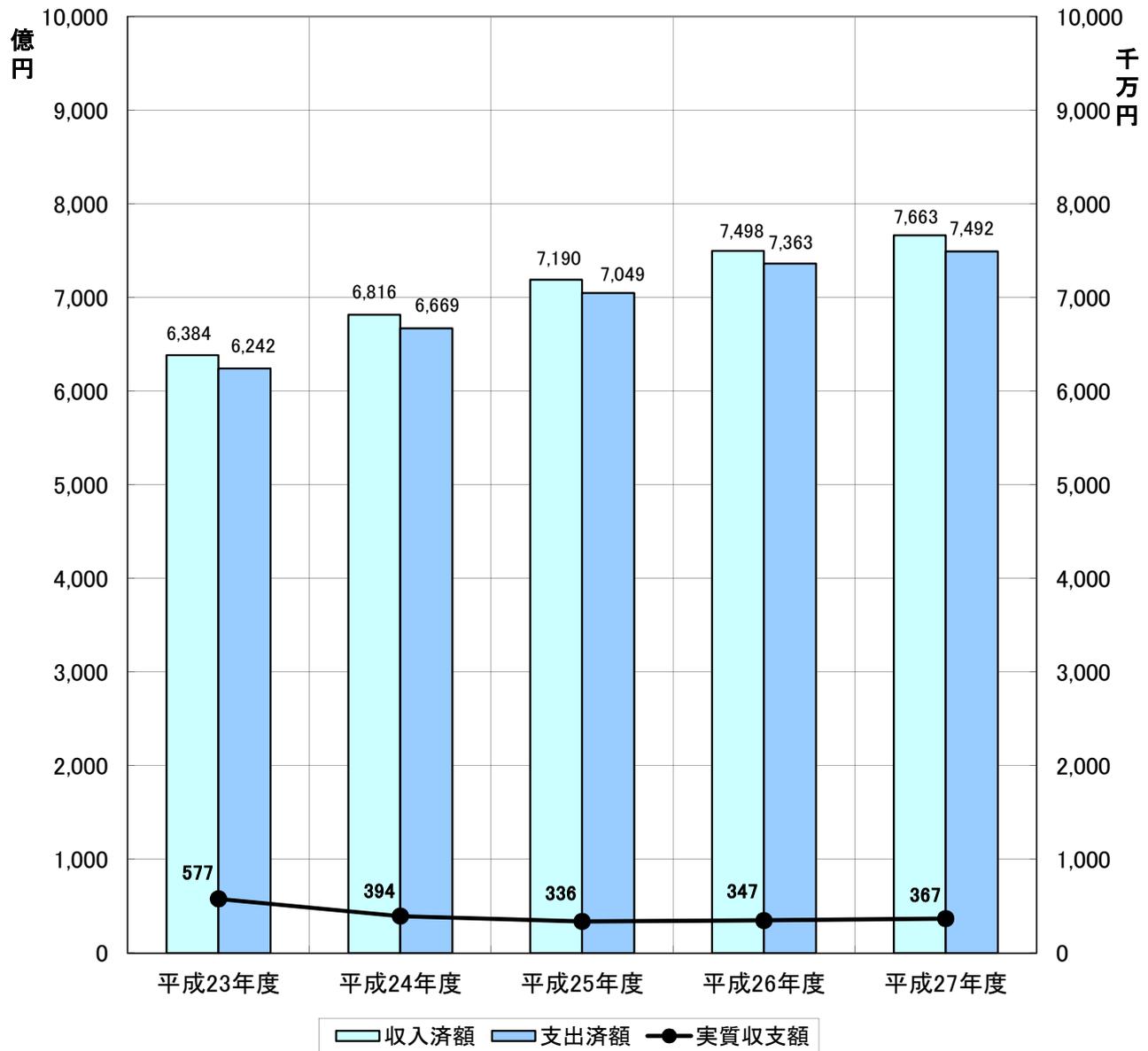
繰越額・不用額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	繰越額				不用額			
	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
議会費					37,623,022	69,220,464	▲ 31,597,442	▲ 45.6
総務費	9,729,176,200	10,149,077,980	▲ 419,901,780	▲ 4.1	2,941,054,169	4,541,393,842	▲ 1,600,339,673	▲ 35.2
民生費	5,870,694,000	6,136,676,960	▲ 265,982,960	▲ 4.3	2,691,153,559	3,818,436,720	▲ 1,127,283,161	▲ 29.5
衛生費	2,619,583,366	140,329,000	2,479,254,366	1,766.7	1,094,347,281	1,473,229,125	▲ 378,881,844	▲ 25.7
労働費	37,306,000	34,014,000	3,292,000	9.7	357,377,644	732,134,853	▲ 374,757,209	▲ 51.2
農林水産業費	10,523,968,373	14,256,832,578	▲ 3,732,864,205	▲ 26.2	2,312,138,033	3,048,941,007	▲ 736,802,974	▲ 24.2
商工費	5,923,585,535	9,613,561,160	▲ 3,689,975,625	▲ 38.4	2,692,114,883	1,354,711,390	1,337,403,493	98.7
土木費	46,305,101,903	50,058,707,575	▲ 3,753,605,672	▲ 7.5	2,458,573,491	3,264,494,654	▲ 805,921,163	▲ 24.7
警察費	96,895,000	105,544,000	▲ 8,649,000	▲ 8.2	256,532,066	241,981,358	14,550,708	6.0
教育費	4,970,816,213	5,829,933,096	▲ 859,116,883	▲ 14.7	2,451,347,540	3,449,857,721	▲ 998,510,181	▲ 28.9
災害復旧費	1,849,008,135	2,455,620,517	▲ 606,612,382	▲ 24.7	1,233,526,919	768,327,500	465,199,419	60.5
公債費					103,569,690	87,797,820	15,771,870	18.0
諸支出金					212,949,785	223,011,136	▲ 10,061,351	▲ 4.5
予備費					151,656,000	68,745,000	82,911,000	120.6
合計	87,926,134,725	98,780,296,866	▲ 10,854,162,141	▲ 11.0	18,993,964,082	23,142,282,590	▲ 4,148,318,508	▲ 17.9

決算収支の推移

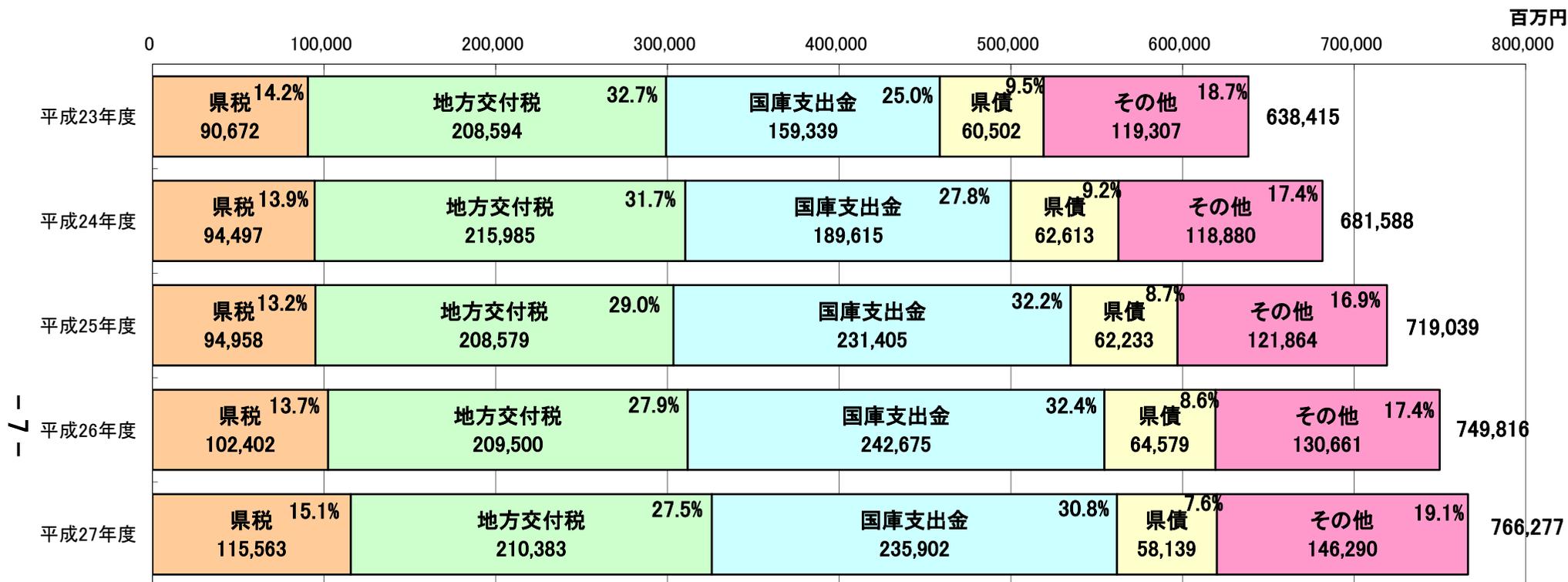
* 右目盛: 実質収支額



(単位: 円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収入済額	638,414,553,771	681,588,257,589	719,038,849,629	749,816,495,046	766,276,604,354
支出済額	624,171,689,871	666,921,535,778	704,925,900,271	736,294,187,728	749,189,874,059
実質収支額	5,767,082,175	3,939,529,428	3,359,135,478	3,465,183,547	3,674,769,622
単年度収支額	1,844,673,926	▲ 1,827,552,747	▲ 580,393,950	106,048,069	209,586,075

歳入の推移



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

(単位:円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
県 税	90,672,307,089	94,496,653,552	94,958,333,886	102,402,410,486	115,563,248,601
地方交付税	208,593,751,000	215,984,637,000	208,578,944,000	209,499,687,000	210,382,793,000
国庫支出金	159,338,796,633	189,614,691,344	231,405,409,497	242,675,033,901	235,901,597,876
県 債	60,502,400,000	62,612,500,000	62,232,600,000	64,578,500,000	58,139,000,000
そ の 他	119,307,299,049	118,879,775,693	121,863,562,246	130,660,863,659	146,289,964,877
合 計	638,414,553,771	681,588,257,589	719,038,849,629	749,816,495,046	766,276,604,354

特別会計

農業改良資金特別会計等、19会計からなる特別会計の総計の概要である。

決算収支

収入済額は1,108億1,433万6,035円、支出済額は1,055億8,807万7,188円となっており、前年度に比べ、収入済額は4億5,108万9,795円、0.4%の増、支出済額は1,302万2,865円、微増となっている。

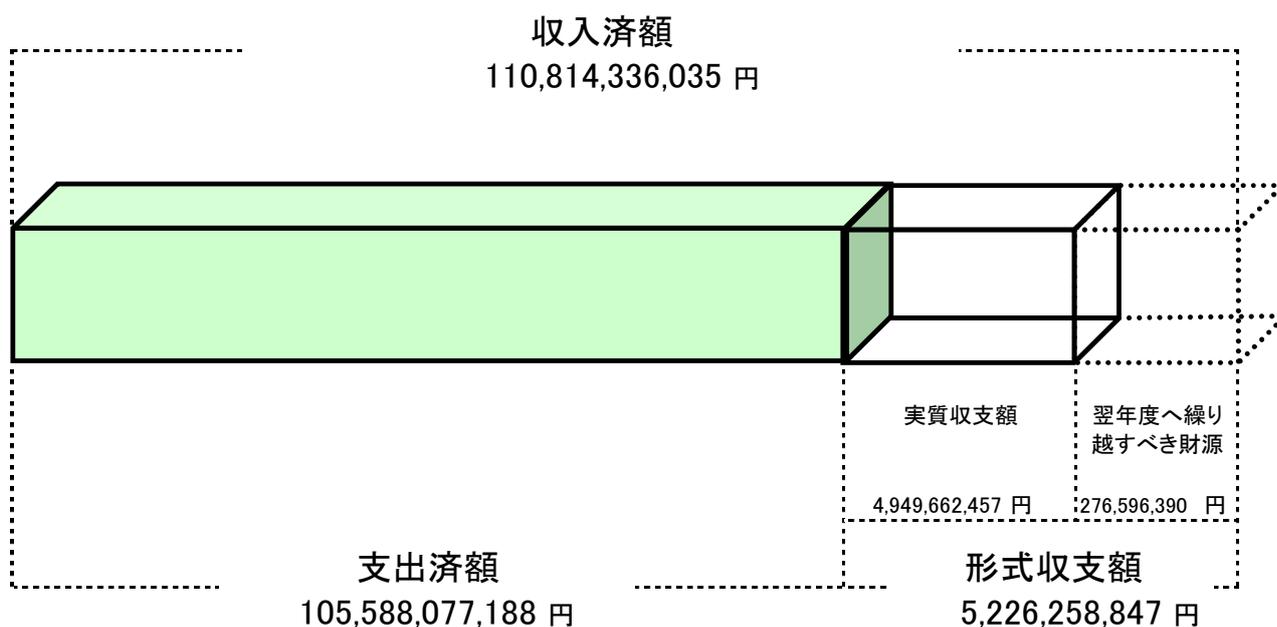
収入済額から支出済額を差し引いた形式収支額は、52億2,625万8,847円となっており、前年度に比べ、4億3,806万6,930円の増となっている。

形式収支額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、49億4,966万2,457円となっている。

決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減率
収入済額 ①	110,814,336,035	110,363,246,240	451,089,795	0.4
支出済額 ②	105,588,077,188	105,575,054,323	13,022,865	0.0
形式収支額 ③(①-②)	5,226,258,847	4,788,191,917	438,066,930	
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	276,596,390	487,431,055	▲ 210,834,665	
実質収支額 ⑤(③-④)	4,949,662,457	4,300,760,862	648,901,595	



歳入

収入済額は、1,108億1,433万6,035円で、前年度1,103億6,324万6,240円に比べ4億5,108万9,795円、0.4%の増となっている。

増加した主な会計

- 国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計 対前年度比 14億7,438万5,927円、548.8%の増
- 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計 対前年度比 9億1,262万45円、31.4%の増
- 中央卸売市場事業特別会計 対前年度比 6億270万424円、158.3%の増

減少した主な会計

- 公債管理特別会計 対前年度比 15億5,285万6,725円、1.9%の減
- 中城湾港マリン・タウン特別会計 対前年度比 10億685万5,020円、30.7%の減
- 小規模企業者等設備導入資金特別会計 対前年度比 4億3,642万1,100円、22.7%の減

歳入の状況

(単位:円、%)

会計名	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減率
農業改良資金特別会計	274,988,218	279,621,186	▲ 4,632,968	▲ 1.7
小規模企業者等設備導入資金特別会計	1,490,322,353	1,926,743,453	▲ 436,421,100	▲ 22.7
中小企業振興資金特別会計	979,747,450	864,443,210	115,304,240	13.3
下地島空港特別会計	388,450,075	393,574,672	▲ 5,124,597	▲ 1.3
母子父子寡婦福祉資金特別会計	330,494,779	336,888,906	▲ 6,394,127	▲ 1.9
下水道事業特別会計	15,317,682,147	15,214,600,003	103,082,144	0.7
所有者不明土地管理特別会計	305,338,092	249,174,091	56,164,001	22.5
沿岸漁業改善資金特別会計	692,861,419	769,417,199	▲ 76,555,780	▲ 9.9
中央卸売市場事業特別会計	983,553,013	380,852,589	602,700,424	158.3
林業改善資金特別会計	68,643,351	55,114,834	13,528,517	24.5
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	3,819,562,192	2,906,942,147	912,620,045	31.4
宜野湾港整備事業特別会計	481,164,672	573,085,493	▲ 91,920,821	▲ 16.0
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	1,743,018,864	268,632,937	1,474,385,927	548.8
産業振興基金特別会計	347,446,568	347,099,400	347,168	0.1
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	656,000,213	440,341,056	215,659,157	49.0
中城湾港マリン・タウン特別会計	2,272,508,342	3,279,363,362	▲ 1,006,855,020	▲ 30.7
駐車場事業特別会計	160,638,535	135,708,337	24,930,198	18.4
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	462,513,008	349,383,896	113,129,112	32.4
公債管理特別会計	80,039,402,744	81,592,259,469	▲ 1,552,856,725	▲ 1.9
合 計	110,814,336,035	110,363,246,240	451,089,795	0.4

不納欠損額

不納欠損額は、295万2,506円で、前年度25億6,249万7,910円に比べ25億5,954万5,404円、99.9%の減となっている。

これは主に、小規模企業者等設備導入資金特別会計において、25億4,597万2,000円、皆減したことによるものである。

収入未済額

収入未済額は、47億4,622万734円で、前年度48億6,717万7,304円に比べ1億2,095万6,570円、2.5%の減となっている。

これは主に、小規模企業者等設備導入資金特別会計において、5,763万8,909円、1.5%の減によるものである。

不納欠損額・収入未済額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	不納欠損額				収入未済額			
	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
農業改良資金特別会計	0	4,242,009	▲ 4,242,009	皆減	492,191,527	524,273,160	▲ 32,081,633	▲ 6.1
小規模企業者等設備導入資金特別会計	0	2,545,972,000	▲ 2,545,972,000	皆減	3,866,047,908	3,923,686,817	▲ 57,638,909	▲ 1.5
中小企業振興資金特別会計								
下地島空港特別会計								
母子父子寡婦福祉資金特別会計	2,952,506	12,040,657	▲ 9,088,151	▲ 75.5	146,996,656	174,313,770	▲ 27,317,114	▲ 15.7
下水道事業特別会計					51,783,750	51,783,750	0	0.0
所有者不明土地管理特別会計					13,777,788	12,719,626	1,058,162	8.3
沿岸漁業改良沿資特別会計	0	243,244	▲ 243,244	皆減	48,981,051	51,198,051	▲ 2,217,000	▲ 4.3
中央卸売市場事業特別会計					9,452,871	9,692,597	▲ 239,726	▲ 2.5
林業改善資金特別会計					39,875,194	41,785,194	▲ 1,910,000	▲ 4.6
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計								
宜野湾港整備事業特別会計					12,772,047	11,912,001	860,046	7.2
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計					55,942,132	56,137,480	▲ 195,348	▲ 0.3
産業振興基金特別会計								
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計					1,112,160	2,387,208	▲ 1,275,048	▲ 53.4
中城湾港マリン・タウン特別会計					7,287,650	7,287,650	0	0.0
駐車場事業特別会計								
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計								
公債管理特別会計								
合計	2,952,506	2,562,497,910	▲ 2,559,545,404	▲ 99.9	4,746,220,734	4,867,177,304	▲ 120,956,570	▲ 2.5

歳 出

支出済額は、1,055億8,807万7,188円で、前年度1,055億7,505万4,323円に比べ1,302万2,865円、微増となっている。

増加した主な会計

- 国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計 対前年度比 14億3,732万4,351円、537.8%の増
- 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計 対前年度比 6億7,950万474円、23.4%の増
- 中央卸売市場事業特別会計 対前年度比 5億8,821万5,354円、154.5%の増

減少した主な会計

- 公債管理特別会計 対前年度比 15億5,285万6,725円、1.9%の減
- 中城湾港マリン・タウン特別会計 対前年度比 10億7,144万5,804円、39.1%の減
- 小規模企業者等設備導入資金特別会計 対前年度比 4億9,456万5,832円、59.3%の減

歳出の状況

(単位:円、%)

会計名	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減率
農業改良資金特別会計	45,373,544	74,516,618	▲ 29,143,074	▲ 39.1
小規模企業者等設備導入資金特別会計	339,673,000	834,238,832	▲ 494,565,832	▲ 59.3
中小企業振興資金特別会計	241,328,034	327,380,760	▲ 86,052,726	▲ 26.3
下地島空港特別会計	375,499,150	392,665,193	▲ 17,166,043	▲ 4.4
母子父子寡婦福祉資金特別会計	164,044,722	133,574,218	30,470,504	22.8
下水道事業特別会計	14,166,405,308	14,025,333,898	141,071,410	1.0
所有者不明土地管理特別会計	167,630,811	114,033,966	53,596,845	47.0
沿岸漁業改善資金特別会計	182,285,729	100,316,711	81,969,018	81.7
中央卸売市場事業特別会計	968,981,568	380,766,214	588,215,354	154.5
林業改善資金特別会計	708,160	662,296	45,864	6.9
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	3,577,630,179	2,898,129,705	679,500,474	23.4
宜野湾港整備事業特別会計	415,512,906	521,339,149	▲ 105,826,243	▲ 20.3
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	1,704,578,223	267,253,872	1,437,324,351	537.8
産業振興基金特別会計	305,231,545	299,634,851	5,596,694	1.9
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	607,803,848	393,713,082	214,090,766	54.4
中城湾港マリン・タウン特別会計	1,665,619,495	2,737,065,299	▲ 1,071,445,804	▲ 39.1
駐車場事業特別会計	160,623,959	135,691,302	24,932,657	18.4
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	459,744,263	346,478,888	113,265,375	32.7
公債管理特別会計	80,039,402,744	81,592,259,469	▲ 1,552,856,725	▲ 1.9
合 計	105,588,077,188	105,575,054,323	13,022,865	0.0

繰越額

繰越額は、25億5,013万937円で、前年度43億6,034万2,610円に比べ18億1,021万1,673円、41.5%の減となっている。

これは主に、下水道事業特別会計において、10億7,036万3,123円、34.3%の減によるものである。

不用額

不用額は、11億2,067万1,485円で、前年度12億4,219万6,505円に比べ1億2,152万5,020円、9.8%の減となっている。

繰越額・不用額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	繰越額				不用額			
	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
農業改良資金特別会計					2,703,456	20,569,382	▲ 17,865,926	▲ 86.9
小規模企業者等設備導入資金特別会計					40,971,000	53,044,168	▲ 12,073,168	▲ 22.8
中小企業振興資金特別会計					278,834,966	172,782,240	106,052,726	61.4
下地島空港特別会計	20,000,000	0	20,000,000	皆増	9,009,850	10,981,807	▲ 1,971,957	▲ 18.0
母子父子寡婦福祉資金特別会計					53,018,278	38,252,782	14,765,496	38.6
下水道事業特別会計	2,047,073,337	3,117,436,460	▲ 1,070,363,123	▲ 34.3	148,354,815	303,321,806	▲ 154,966,991	▲ 51.1
所有者不明土地管理特別会計					175,343,189	142,625,034	32,718,155	22.9
沿岸漁業改善資金特別会計					1,079,271	2,067,289	▲ 988,018	▲ 47.8
中央卸売市場事業特別会計	78,890,000	644,501,000	▲ 565,611,000	▲ 87.8	65,585,432	2,057,786	63,527,646	3,087.2
林業改善資金特別会計					15,140,840	15,175,704	▲ 34,864	▲ 0.2
中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計					10,542,821	300,691,295	▲ 290,148,474	▲ 96.5
宜野湾港整備事業特別会計					4,381,094	3,434,125	946,969	27.6
国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計					45,235,777	9,079,128	36,156,649	398.2
産業振興基金特別会計					38,922,455	58,832,149	▲ 19,909,694	▲ 33.8
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	346,567,600	189,619,000	156,948,600	82.8	33,664,552	1,462,918	32,201,634	2,201.2
中城湾港マリン・タウン特別会計	7,600,000	408,786,150	▲ 401,186,150	▲ 98.1	122,692,655	54,631,551	68,061,104	124.6
駐車場事業特別会計					6,266,041	2,916,698	3,349,343	114.8
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	50,000,000	0	50,000,000	皆増	5,730,737	3,346,112	2,384,625	71.3
公債管理特別会計					63,194,256	46,924,531	16,269,725	34.7
合計	2,550,130,937	4,360,342,610	▲ 1,810,211,673	▲ 41.5	1,120,671,485	1,242,196,505	▲ 121,525,020	▲ 9.8

【沖縄県の特別会計】

会計名	会計の概要
1 沖縄県農業改良資金特別会計	農業改良資金及び就農支援資金の債権管理に関すること。
2 沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計	中小企業者の連携若しくは事業の共同化又は中小企業の集積の活性化に必要な資金の貸付事業に関すること。また、小規模企業者等設備導入資金貸付事業の債権管理に関すること。
3 沖縄県中小企業振興資金特別会計	(公財)沖縄県産業振興公社に対し、同公社が中小企業者に機械類の貸与を実施するために、必要な原資を貸し付ける事業に関すること。
4 沖縄県下地島空港特別会計	国内唯一の民間パイロットの訓練が行える飛行場である下地島空港の運営及び維持管理に関すること。
5 沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計	「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、母子・父子家庭や寡婦等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進する為の事業開始資金や修学資金等の各種資金を無利子又は低利子にて貸付を行う。
6 沖縄県下水道事業特別会計	下水道施設の建設及びその運営に関すること。
7 沖縄県所有者不明土地管理特別会計	去る大戦により焼失した公図及び公簿類の再製を図るために米国軍政府が行った土地所有権認定作業において、何らかの事情により期限までに申請のなかった土地等が所有者不明土地となった。これらの土地を適正に管理し、真の所有者に返還することを目的とする。
8 沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計	困難な状況におかれている沿岸漁業従事者等が自主的にその経営・生活を改善していくことを積極的に助長するために無利子の資金貸付を行うことで、沿岸漁業の経営の健全な発展、漁業生産力の増大、沿岸漁業従事者の福祉の向上及び青年漁業者等の養成確保を目的とする。
9 沖縄県中央卸売市場事業特別会計	卸売市場法及び沖縄県中央卸売市場条例に基づき、生鮮食料品等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化を図り、もって県民生活の安定に資することを目的とした、中央卸売市場の適正かつ健全な運営に関すること。
10 沖縄県林業改善資金特別会計	林業・木材産業の経営の改善、林業労働災害の防止等のために必要な施設整備等に対する無利子の融資制度に関すること。
11 沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	中城湾港(新港地区)の工業用地及び都市機能等用地の造成並びにその売却に関すること。
12 沖縄県宜野湾港整備事業特別会計	宜野湾港の維持管理及びその運営に関すること。
13 沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	沖縄における企業立地の促進と加工貿易型産業の振興に資するために設置された沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区の管理運営に関すること。
14 沖縄県産業振興基金特別会計	国の補助を受けて造成した基金を活用し、本県の地域特性を活かし、高度情報化、技術革新等に対応しつつ、公共の施策と民間活力が有機的に連動した産業振興を図ることを目的とした産業振興基金事業及び産業振興基金の管理運営に関すること。
15 沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	中城湾港(新港地区)港湾関連施設等の整備及びその管理運営に関すること。
16 沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計	中城湾港マリン・タウン・プロジェクトの都市再開発等用地の取得造成及びその売却並びに港湾関連施設等の整備及びその管理運営に関すること。
17 沖縄県駐車場事業特別会計	官公庁施設・金融機関等が集中する県庁周辺地区の駐車場不足や交通混雑の緩和を図るとともに、地域の活性化に資することを目的とした県民広場地下駐車場の建設及び管理運営に関すること。
18 沖縄中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	中城湾港(泡瀬地区)の都市再開発等用地の取得造成及びその売却に関すること。
19 沖縄県公債管理特別会計	公債費の管理に関すること。